

「障害のある車椅子の子どもを持つ親のためのガイドブック」発行事業

取組に至る背景・事業の目的

障がいのある車椅子の子どもの外出には困難が多く伴うが、診察などの必要に迫られてではなく、外出を楽しみたい。安心して外出するためにトイレや駐車場、食事処などの様子を詳しく知りたい、という思いから、当事者目線での情報を集めたガイドブックを作成し、広く発信することにより車椅子の子と親の外出を促進する。

事業内容

車椅子利用者やその介護者が取材に出向き、車椅子利用者が安心して使える県内の観光や飲食店、宿泊施設などを紹介するガイドブックを発行した。

ガイドブックは冊子、Web サイト、電子ブックで県内外の多くの方に閲覧してもらえよう制作し、発行にあたっては車椅子利用者や介護者等が外注取材、制作者として働けるように、デザイン委託会社に雇用を依頼した。

発行したガイドブックは県内の下肢・体幹に障がいがある障がい者手帳保有者宅や県内小児科・小児神経科、整形外科のある病院、県内障がい者福祉施設、掲載店舗等へ配布した。



【ガイドブック及びWeb サイト】

事業効果

- ・当事者に必要な情報を掲載することにより、外出に対する不安感が減り、障がい者とその家族の外出促進につながった。
- ・取材を行った店舗で、バリアフリー化やトイレ設備を工夫するなどの改修検討につながっており、障がいに対する理解が深まった。
- ・Web サイトや SNS により、広くガイドブックを県内外に広めることができた。

Web サイト <http://kurumaisu-oyako.com/>

- ・事業従事者を車椅子児の親や車椅子利用者に限定し、車椅子利用者や介護者等が外注取材、制作者として働けるように、デザイン委託会社に雇用を依頼した。想定より応募者は少なかったが、デザイン委託会社に外注雇用をしてもらい作業依頼をすることができた。

工夫・苦勞した点、課題、今後の取組など

冊子発行後、アンケートと Web サイトで情報や意見を収集し次号発行に向けた準備に取り組み、事業効果の検証と地域への啓発活動を推進していく。

【選定のポイント】

障がい者やその介護者が自ら取材に出向き、当事者にとって必要な情報が掲載されたガイドブックを作成したことにより、障がい者とその家族の外出促進が図られるとともに、店舗や施設等に障がいのある車椅子利用者が外出することの困難さの理解が深まるなど事業効果の広がりがみられる。

団体名 えんがわ（千曲市）	事業タイプ ソフト事業
メールアドレス tdhxm524@yahoo.co.jp（大久保千鶴）	事業費 2,000,000円
ホームページ http://kurumaisu-oyako.com/	支援金額 1,600,000円